

プログラム名 (40字以内)	ベトナムを知れば、日本の将来が見えてくる！～ベトナムの学生・企業等との交流～		
団体名/所属	ベトナム赤門会		
活動区分	国際交流体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ(応募人数多い場合は面接の可能性あり)
募集人数	10～20人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	・英語での意思疎通ができること ・自らが関心を持っている訪問先以外の関係者にも失礼の無い態度を取れること。		
活動期間	A:2024/8/19(月)～8/24(土) B:2024/8/26(月)～8/31(土)	主な活動予定場所	A:ハノイ B:ホーチミン市
プログラム実施の目的	日本にとって、経済、外交、人材など多様な側面で重要な国であるベトナムで、学生や企業(政府機関も含む)との交流を通じ、自身の将来への選択肢と気づきを得るきっかけとする。		
具体的な内容(800字程度)	<p>本プログラムには、ハノイで実施するA日程と、ホーチミン市で実施するB日程があります。ベトナムについてより深く理解していただくため、A日程とB日程の両方を通じて参加し、ハノイとホーチミン市の方を訪問していただくことが望ましいと考えていますが、日程の都合上A日程又はB日程のいずれかのみに参加することも可能とします。</p> <p>(1) 場所 A:ベトナム社会主義共和国の首都ハノイ市 B:同国ホーチミン市 いずれも、現地集合・現地解散。</p> <p>(2) 期間 A:8月19～24日 B:8月26～31日</p> <p>(3) 活動内容 ①企業等の訪問 OB所属機関や参加者の希望に応じて訪問先を調整いたします。候補として以下が挙げられます。 A(ハノイ):大使館、JICA、商社、法律事務所、コンサル事務所、銀行、病院、日系企業工場、ベトナム大手IT企業 B(ホーチミン市):領事館、JETRO、商工会、法律事務所、会計事務所、日系工業団地、ベトナム大手IT企業、ベトナム大手企業、船舶関係、銀行</p> <p>②学生との交流 A日程では、日越大学・ハノイ法科大学の学生と討論や交流を楽しむ場を設けます。トピックは参加者の希望に合わせて、調整予定です。</p> <p>③OB(ベトナム赤門会)との懇親会 本活動の企画団体でもあるベトナム赤門会のメンバーと、夕食の場を設けます。</p> <p>④事前準備活動 現地訪問の前の7月上旬に、東京でオリエンテーション兼前年の体験活動参加者・ベトナム赤門会メンバーと交流する場を設けます。</p> <p>⑤事後報告活動 終了後に、活動報告の冊子のために感想文(1,000字程度)を提出していただきたいと思います。詳細は参加決定後にご案内差し上げます。</p> <p>⑥参考図書 日本にとってのベトナムの重要性に関しては、以下の図書が参考になると思います。 ・梅田 邦夫『ベトナムを知れば見えてくる日本の危機 ～「対中警戒感」を共有する新・同盟国～』 ・武部 魁『日本再生 令和の開国論 ～グローバル人材共生の青写真～』</p>		
【総額】参加するための費用	14～20万円(目安)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	50,000円(目安)		
【内訳】参加するための費用(交通費)	60,000円(目安)		
【内訳】参加するための費用(その他)	食費20,000円(目安) 現地活動に掛かる費用10,000円(目安)		
奨励金額(予定)	40,000円		
備考	<p>応募書類には以下を記載して下さい。</p> <p>・どういった企業(政府機関を含む)を訪問したいか、ハノイの学生(文理様々な学部生・院生)とどういったテーマで議論したいかなど、要望</p> <p>・A日程、B日程それぞれの参加希望</p>		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	https://univtokyo-my.sharepoint.com/:b/g/personal/0572000597_utac_u-tokyo_ac_ip/EX5YieiAXdFLieRQpNO7yigBO1fW3-FqZk9J3eu7inhxg?e=mAh0y3		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	なし		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		